

レジメン名

AZA+ベネトクラクス療法

対象疾患

急性骨髓性白血病

ChemoNavi

薬品名(成分名)	投与量	投与日
アザシチジン	75mg/m ²	day1-7
ベネクレクスタ(ベネトクラクス)	400mg/body※	day1-28

※1コース目の1日目は100mg、2日目は200mg、3日目以降は400mg

【CYP阻害剤併用時のベネトクラクス用量調節基準】

- ・中等度のCYP3阻害
1日目は50mg以下、2日目は100mg以下、3日目は200mg以下(用量漸増期)
4日目以降は200mg以下(維持期)

- ・強いCYP3阻害薬
1日目は10mg、2日目は20mg、3日目は50mg(用量漸増期)
4日目以降は50mg(維持期)

投与スケジュール

AZA+ベネトクラクス療法 1サイクル目										
治療日	1	2	3	4	5	6	7	28
アザシチジン 75mg/m ²	●	●	●	●	●	●	●							
ベネクレクスタ100mg	●													
ベネクレクスタ200mg		●												
ベネクレクスタ400mg		●	●	●	●	●	●	●	●	●	●	●	●	●

AZA+ベネトクラクス療法 2サイクル目以降														
治療日	1	2	3	4	5	6	7	28
アザシチジン 75mg/m ²	●	●	●	●	●	●	●							
ベネクレクスタ400mg	●	●	●	●	●	●	●	●	●	●	●	●	●	●

投与サイクル数	PDまで	治療内容 day1-7
総投与時間	15分	
血管外漏出リスク	非壊死性抗がん剤	<p>①生理食塩液 100ml ルート確保・フラッシュ用</p> <p>↓</p> <p>②グラニセトロン注(3mg/50ml) 1袋 全開</p> <p>↓</p> <p>③アザシチジン mg 蒸留水 ml 生理食塩液 50ml 点滴、10分</p>
投与時の注意事項	<p>・アザシチジンは調製から1時間以内に投与を終了すること。</p> <p>・TLSの予防措置 初回時は必須</p> <p>①腫瘍量減量 治療開始前に白血球が$25 \times 10^3 / \mu L$未満になるように調整を行う。</p> <p>②水分補給 治療開始前に1日1.5L~2Lの水分補給を行う。</p> <p>③治療開始前に経口高尿酸血症剤による投与を行う。</p>	
備考欄		